

## 高校サッカー部、「鎌田英俊杯南九州高校サッカー交流大会」で準優勝

5月3日～5日、都城市で開催された「第22回鎌田英俊杯南九州高校サッカー交流大会」（都城市サッカー協会など主催）で、本校高校サッカー部が準優勝しました。

この大会は、インターハイ宮崎県大会の結果を占う大会として重視されており、今年は宮崎から18校、鹿児島県から5校、長崎県から1校の合計24校が出場しました。

1日目 3校ずつ8組で三角リーグが行われました。ここでラ・サールは小林秀峰に3-1で勝ち、本庄に2-2→PKで4-3として勝ち、2勝して翌日の上位リーグ進出を決めました。

2日目 三角リーグを勝ち抜いた8校が4校ずつリーグ戦を行い、各組上位2校が決勝トーナメントに進出する「上位リーグ」が行われました。その第2組で、ラ・サールは宮崎西に1-2で敗れましたが宮崎北に5-0で快勝しました。この組では2勝した都城が1位、1勝1敗の2校のうち、得失点差でラ・サールが2位となり、翌日の決勝トーナメントに進むことになりました。

3日目 上位リーグ代表4校による決勝トーナメントが行われました。準決勝でラ・サールは都城農業と対戦して1-1→PKで6-5として競り勝ち、決勝では都城と戦って1-5で敗れたものの、大いに健闘し、大きなトロフィー（右）をいただいて帰ってきました。

本校はこの大会が始まって以来ずっと出場していましたが、初日や2日目で敗退することが多く、準優勝は今回が初めてです。顧問の渡邊先生によれば、このチームは全員がやる気にあふれ、積極的に練習し、またチームワークがとてもよいとのことでした。



なお、5月19日にインターハイの鹿児島県大会が始まりました。ラ・サールはその日に行われた1回戦で奄美を3-0で破って順調にスタートしましたが、翌日5月20日の2回戦で強豪・鹿児島実業と対戦し、善戦しましたが惜しくも1-3で敗れました。